

新宿 BizTown ニュース

Shinjuku BizTown News

No. 40
平成30年3月31日号

目次

平成29年度「新宿区優良企業」……………	1-3
平成29年度 新宿ものづくりマイスター「技の名匠」…	4-5
インフォメーション……………	6-8
新宿区中小企業の景況……………	8

平成29年度 新宿区優良企業を紹介します



新宿区は東京商工会議所新宿支部と共催で「新宿区優良企業表彰」を実施しています。この表彰制度は経営革新や経営基盤への強化取り組みにより優れた実績を上げ、地域産業の発展と向上に貢献した中小企業を表彰するものです。29年度は応募25社の中から6社を表彰しました。

経営大賞（新宿区長賞）

竹川観光 株式会社

代表者 / 竹川 司 所在地 / 新宿区西新宿 1-23-1 かどやホテル

日本初の「快眠計画」によるおもてなしを提供



代表取締役の竹川 司（たけかわ つかさ）さん

竹川観光株式会社が運営する「かどやホテル」は、新宿駅西口徒歩3分という好立地にあり、その名は、旧地名の「角筈」に由来します。昭和47年に株式会社を改組し、現在は94室を有する都市型ホテルとして、幅広いさまざまな利用層に親しまれています。

平成10年に経営を引き継いだ代表取締役の竹川司さんは、その後1階にヨーロッパ調の「カフェラヴオワ」を、地階には腕の良い板前を置いて、和の趣を醸し出した「炭遊 酒菜旅館（はたご）」をオープン。まさに人の流れを生み出すとともに「おもてなし」「サービス精神」「心地よさ」「安全」「清潔」「健康」を企業理念に掲げ、環境に配慮した事業を展開しています。

角筈の地名を受け継ぐ
「眠り」の質と
地産地消にこだわる

世界から新宿への道
馴染みの個人客も多く、

客室の改装では個人客に的を絞り、睡眠時間を快適にする「快眠計画」をスタート。ベッドも枕も質の良い眠りを得られる商品を選び抜き、宿泊客が枕を選ぶ際に最適な枕を選びをサポートするピロアッドバイザー（東京西川認定）を置いています。漆喰や珪藻土を使ったツインルームの「蔵シリーズ」も、日本らしさを求める外国人観光客から高く評価されています。

「眠り」の次は「食」。朝食改善プロジェクトから生まれた卵かけご飯には、京都府丹波産の卵、愛知県日間賀（ひまか）島産の海苔、板前が仕込む出汁を使用。コーヒーは新宿区の但馬屋フレンチトーストには技研食品の滋養卵や東洋製パンのフランスパンを使うなど、地産地消も積極的に実践しています。

理想的インバウンド3割と語る竹川さん。ラグビーのワールドカップや東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の期間も、国内客6割を目指しています。

「1階をオープンカフェにし、フランス語で「道」を意味する「ヴオワ」と名づけたのも、ここが世界からかどやホテルに通じる道となり、新宿に宿泊する人を1人でも増やすためです」

地域の宣伝活動や活性化のため、商店会活動に積極的に取り組んで地域貢献に寄与する姿勢など、社内外の活動において総合的に高く評価されました。

理想はインバウンド3割と語る竹川さん。ラグビーのワールドカップや東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の期間も、国内客6割を目指しています。

「1階をオープンカフェにし、フランス語で「道」を意味する「ヴオワ」と名づけたのも、ここが世界からかどやホテルに通じる道となり、新宿に宿泊する人を1人でも増やすためです」



経営大賞 (東京商工会議所新宿支部会長賞)

株式会社内村工業

代表者 / 荒木 泳輝 所在地 / 新宿区百人町3-17-1

困難な現場に率先して挑み信頼獲得



代表取締役の荒木 泳輝 (あらき えいき)さん

営業エリアは関東一円にまたがりますが、古いビル

鉄道会社から高い信頼を獲得

新しい技術の導入やオペレーター育成にいち早く取り組んできたことが、会社設立から50年を超える歴史の基盤となっています。

「最大の変化は、油圧シヨベルに取り付けてコンクリート建造物を破碎・切断する圧碎機の登場。これで騒音や震動などの問題はかなり軽減されました」

株式会社内村工業は昭和42年、新宿区で建物の解体工事を行う会社として設立されました。当初は騒音や震動の苦情が後を絶たない現場ばかりでしたが、その後の技術革新には目覚ましいものがあります。

技術革新にいち早く対応

や高層建築物が多い都内の現場は、どこも難工事ばかり。

「建設時の図面を元に解体計画を立てますが、図面がなかったり、記録のない改装が行われていたり、わからないことばかりです」

特に難しいのは駅舎が入るビルや線路の沿線の建造物など。鉄道の安全運行が最優先で、どんな小さな落下物も許されず、施工の難しさから尻込みする同業者も少なくありません。そのひとつが渋谷の再開発の現場でした。

「平成25年から4年かかった東急百貨店東横店の解体工事は、建て増しされた3棟からなる東館、山手線・埼京線・銀座線が通る中央館を、電車を止めることなく解体することが求められ、日本一難しい現場と言われました」

この解体工事が無事に終わったことで、内村工業にはこれまでにも増して大きな信頼が寄せられています。

きめ細やかな対応で業界をリード

内村工業の強みは、長年



にわたるノウハウの積み重ねにより、規模の大小を問わず、それぞれの現場に適した工法や手順、適正なコストなどをきめ細やかに提案できること。

「私たちは舞台の黒子のような存在ですが、解体工事はまちづくりには欠かせません。今後も解体のプロとして現場の安全に留意し、業界のリーダーとして解体業の発展に寄与していきたいと思えます」

技術者の資格取得などの人材育成に力を入れ、顧客企業の信頼を得るとともに、環境対策にも積極的に取り組んでいる点が高く評価されました。

経営革新賞

デジック有限会社

代表者 / 石井 隆 所在地 / 新宿区新宿1-9-5 新宿御苑さくらビル2階

最新の広告ニーズに積極的に対応



平成16年創業。インターネット広告市場の成長を見越し、早くから3D画像制作に対応するなど、顧客ニーズを先取りして市場を開拓。フォトレタッチや3DCGを用いて、主に自動車関連の広告制作を行うグラフィック制作プロダクションとして認知度を高めています。

顧客のイメージを的確に視覚化するコミュニケーション力の向上に努めるとともに、未発表の製品情報などの機密情報を適正に扱うため、情報管理に関する第三者認証ISO27001を取得し、情報管理の体制づくりにおいても顧客から高い信頼を得ています。

媒体に応じた2D、3D画像の制作に定評があり、安定的に高い収益性を確保する一方で、特殊なデータ処理技術の開発や新たな経営戦略策定にも積極的に取り組むなど、経営革新に対する前向きな姿勢が経営革新賞に値すると評価されました。

優秀賞

代表者 / 川端 協 所在地 / 新宿区西新宿8-5-8 正和ビル3階

株式会社 せいじつ屋

自主的な業務体制で的確なSPを展開

さらに「人の活躍で集客を創出する、地域活性企業を目指す」という経営理念に基づき、毎年の経営計画を全社員で策定し、各自が毎月の目標と計画を立てて自主的に業務に取り組むユニークな体制を構築。結果的に顧客から高い評価を得て、営業基盤が確立されていることが評価されました。

中でも宣伝広告の企画立案だけでなく、販促物の企画制作から、チラシやサンプルの配布、ポスティング、ダイレクトメールの発送に至るまで、ワンストップでサポートする点が大きな特徴となっています。

を維持し、多くの顧客から信頼を得ています。



平成7年創業。顧客の目的や状況に合わせ、特定のエリアに特化してセールスプロモーション（SP）広告を提案する広告代理店。個々のニーズや地域性を考慮したきめ細やかな販促プランを多様な広告手段の中から提案できることから、高いリピート率

優秀賞

代表者 / 吉田 将紀 所在地 / 新宿区西新宿7-8-11 大黒ビル5階

株式会社 絶好調

人間力を活かした大家族経営



人材育成にも積極的で、全店での集合教育、経営ビジョンの浸透、店長勉強会や月2回の昇格昇給会議など、社員を家族の一員と考える「大家族経営」に基づく育成システムや豊富な施策が評価されました。

平成19年創業。「赤ちゃんからお年寄りまで、たくさんの方の笑顔溢れる世の中をつくる」を経営方針とし、飲食事業、教育事業、介護事業、保育事業などを手がけています。主力事業の飲食事業では、居酒屋「絶好調てっぺん」をはじめとする9店舗を展開。西新宿地域を中心としたドミナント戦略によって経営の効率化を実現すると同時に、店舗ごとに異なるコンセプトを設定して顧客を飽きさせないバラエティ豊かな「絶好調ワールド」を実践しています。そうした活気ある雰囲気は顧客から支持され、高い集客率に加えて多くのリピーターを獲得しています。

優秀賞

代表者 / 遠藤 峰彦 所在地 / 新宿区市谷砂土原町1-2 タイホービル

東京ラミネックス 株式会社

先端技術でラミネート業界を牽引



幅広く認知されています。発売30年を経過するロングセラーのラミネートマシンを有する一方、新製品開発や知的財産への取り組みにも積極的で、製品技術の革新性や独自性が評価されました。

昭和47年創業。光沢や質感を高めるだけでなく、水や汚れを防ぎ、またざん防止も目的とした印刷物へのラミネート加工。東京ラミネックスはラミネート加工に伴うマシンやフィルムの企画・販売を行なっているラミネート業界のパイオニア的存在です。かつては困難とされてきた写真のラミネート加工法を自社開発し、専門業者に依頼するしかなかった片面フィルム加工を1枚から簡単にできる最先端の機械を開発するなど、顧客のニーズをいち早く把握し、それを的確に反映させた高機能・小ロット製品の開発に定評があり、ラミネート技術の「トールミネ」として、国内外・業種を問わず



新宿区は、区内でものづくり産業の同一業種に10年以上従事し、優れた技術・技能を有し、後進の指導を行い他の規範となる方を「技の名匠」として認定しています。平成29年度に認定した2名の方をご紹介します。



遠藤 興喜 藤工芸社
所在地/新宿区上落合1-7-12 電話/03(3362)8874
前段階までの技を引き立てる

染色にかかわっていた両親の影響を受けた遠藤さんは、神田の悉皆屋(しっかいや)(染物や洗い張りなどの注文を専門店に取り次ぐ業者)で染色家の鈴木三郎に師事。24歳で独立した後も日本画家・佐藤紫雲に学び、手描き友禅の金彩加工に携わるようになりました。

金彩加工は反物の最終段階の加飾工程なので、前段階までの作業を引き立てることを強く意識していますが、極薄の金箔が風で飛ばないように、真夏でもクーラーや扇風機は厳禁という過酷な作業。「平押箔(ひらおしはく)」「筒描き(つつがき)」「摺箔(すりはく)」「砂子(すなご)」「形箔(かたはく)」などの技法に合わせて糊も使い分け、自らデザインした型紙も使用しています。

新宿区染色協会では染色業界の活性化に尽力し、区内の小学校で染色教室を行うなど地域活動にも積極的に参加しています。



高橋 俊隆 高橋琴・三味線店
所在地/新宿区高田馬場1-31-8-109 電話/03(3209)6531
音色づくりを次世代に伝える

父が営む板橋区の高橋楽器店で琴や三味線の製造・修理を学び、26歳で独立した高橋さん。新宿区高田馬場で現在の高橋琴・三味線店を構えた後も、父から引き継いだ道具を使い、伝統的技法に基づく修理を手がけています。

三味線の音色は皮の張り具合で決まるため、三味線の修理では「胴の皮張り」が最も難しいとされています。本来は犬・猫の薄皮を使いますが、近年は入手困難で山羊の皮が多く、また、棹や胴にも花梨(かりん)・紅木(こうき)・紫檀(したん)などの天然素材が使われるため、よい音色づくりでは個々の素材の特性の見極めが大切になります。

後継者の息子さんを一人前の技術者に育てたほか、和楽器体験を取り入れている新宿区内の中学校の琴・三味線・パチの修理も行い、中学生の工房見学も積極的に受け入れるなど学校教育にも貢献しています。



雅を染める

伝統を踏まえながらも現代を表現する染色職人さん

- | | | | |
|---------|-------|------------|-------|
| ●東京染小紋 | 富田 篤 | ●東京手描友禅 | 真淵 貴昭 |
| ●東京手描友禅 | 西澤 幸雄 | ●手描友禅 | 工藤 博 |
| ●東京手描友禅 | 飯島 武文 | ●東京染小紋 | 砂川 裕孝 |
| ●日本刺繍 | 石崎 直治 | ●東京手描友禅 | 大澤 学 |
| ●東京手描友禅 | 熊崎 和人 | ●紋章上絵・染色補正 | 北川 幹雄 |
| ●染色補正 | 松田 光二 | ●湯のし | 吉澤 敏 |
| ●無地染 | 福室 隆一 | ●浸染 | 宇佐美隆三 |
| | | ●引染 | 中村 博幸 |

これまでの「技の名匠」方々



音を整える

健康な響きのために、外観の修理だけでなく「内科」もきちんとみてる職人さん

- | | | | |
|--------|-------|--------|-------|
| ●管楽器修理 | 伊藤 史安 | ●弦楽器製造 | 山本 隆志 |
| ●管楽器修理 | 高橋 一朗 | ●管楽器修理 | 萩森弥都夫 |
| ●管楽器製造 | 石森 信二 | ●管楽器修理 | 多湖 朋 |

紙を彩る

伝統ある確かな技術で文字と紙文化をつなぐ職人さん

- | | |
|--------|-------|
| ●製本 | 青木 勉 |
| ●シール印刷 | 兼平 欣治 |
| ●活版印刷 | 高岡 昌生 |
| ●製本 | 渡邊 博之 |
| ●活版印刷 | 佐々木精一 |

設いの美を繋ぐ

床・畳・家具など住空間の美を追求する職人さん

- | | |
|----------------|-------|
| ●桐箆筒製造 | 松本 義明 |
| ●内装木質・アルミ建材等修理 | 田島 靖教 |
| ●畳製造 | 水野 功一 |

精緻を極める

ミクロな世界に命を吹き込む職人さん

- | | |
|---------|-------|
| ●金属原型彫刻 | 坂本 国雄 |
| ●印章彫刻 | 岡本 尚也 |
| ●和竿製造 | 竹内 正治 |



食を魅せる

美味だけでなく、目にも美しい料理や菓子をつくる職人さん

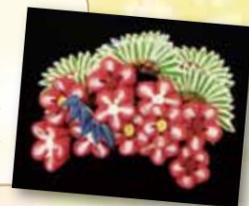
- | | |
|---------|-------|
| ●和食調理 | 藤井 正豪 |
| ●和生菓子製造 | 井上 豪 |



個性を装う

おしゃれに欠かせないオンリーワンを提案する職人さん

- | | | | |
|----------|-------|--------|-------|
| ●つまみかんざし | 石田 毅司 | ●革製品製造 | 鮎澤 剛 |
| ●紳士服製造 | 松田 義明 | ●婦人靴製造 | 捧 恭子 |
| ●足袋製造 | 大橋 信彦 | ●洋裁 | 佐藤 順子 |



平成30年度 新宿ものづくりマイスター「技の名匠」認定候補者募集

- 【対象】**区内の事業所で製造業(食品・調理人含む)や修理業に10年以上従事し、優れた技能を持ち、後進の指導にも携わり、規範となる方
- 【申込から認定まで】**申込みには推薦者が必要です。必要書類提出後、専門機関の職員が実地調査を行う場合があります。書類および調査結果を踏まえ審査会を行い、認定の可否が決定します。
- 【募集期間】**4月16日(月)~6月15日(金) 詳細はお問い合わせください。
- 【問合せ先】**文化観光産業部 産業振興課 電話 03(3344)0701

新宿区中小企業向け制度融資

小規模企業特例資金(小口)が変わります!

平成30年
4月1日から

変更点 1

貸付限度額が拡充されます!

- (1) 小規模企業特例資金(小口)の貸付限度額が1,250万円から2,000万円に拡充されます。
- (2) 小規模企業特例資金(小口)、小規模企業資金、商工業資金を併用する場合の貸付限度額が、2,000万円から2,750万円に拡充されます。(商工業資金のみの利用の場合は2,000万円まで)

変更点 2

新宿区への信用保証料補助の申請手続きが不要となります!

小規模企業特例資金(小口)の要件を満たし、かつ東京都の要件を満たす方は、東京都が信用保証料の補助を行います。そのため、新宿区への信用保証料補助申請手続きは不要です。(貸付期間が3年以下の場合を除く)

※新宿区の中小企業向け制度融資のご利用にあたっては利用要件を満たしていることが必要です。詳細は産業振興課までお問い合わせください。

【問合せ先】文化観光産業部 産業振興課 電話03(3344)0702



東京信用保証協会

「江戸・TOKYO 技とテクノの融合展2018」 出展者募集のお知らせ

東京信用保証協会では、中小企業の皆さまへの経営支援の取り組みとして、本年度で12回目となるビジネスフェアを開催いたします。新たなビジネスパートナーとの出会いの場として、新技術や新商品の情報発信の場として、ぜひご活用ください。

開催・出展募集概要は以下のとおりです。皆さまのご応募を心よりお待ちしております。

◆開催概要◆

【日時】平成30年10月2日(火) 10:00~17:00

【会場】東京国際フォーラム ホールE
(千代田区丸の内3-5-1)

【内容】中小企業・支援機関によるブース展示、講演会、
出展者によるプレゼンテーション ほか

【主催】東京信用保証協会

◆募集要項◆

【募集小間数】270小間《予定》

【小間仕様】間口約2.4m×奥行約1.7m×高さ2.7m

【出展料】1小間あたり30,000円(消費税込み)

【申込方法】①Web(当協会ホームページから)
②FAX/郵送(所定の「出展申込書」による)

【申込期限】平成30年4月27日(金)事務局到着分まで(※)

※申込多数の場合、締切日前でも受付を終了する場合がございます。



【問合せ先】東京信用保証協会 ビジネスフェア実行委員会事務局

〒104-8470 東京都中央区八重洲2-6-17

電話 03(3272)2070 ファクス 03(3272)3999 ホームページ <http://www.cgc-tokyo.or.jp>

新製品・新サービス開発支援補助金

新規性・市場性のある製品・サービスの開発に対し、経費の一部を助成することにより、新事業創出に向けた取組みを支援します。

全業種の中小企業者が
補助対象です!!

<事業概要>

- 【対象】** 新宿区内の中小企業者(全業種が対象)
【補助金額】 上限100万円/1件 (補助対象経費の2/3以内)
【補助対象経費】 新規性のある製品・サービスの開発に伴う経費
- 原材料の購入に要する経費
 - 機械装置・工具・器具の購入または借用に要する経費
 - 外注加工に要する経費
 - 知的財産権取得のための経費
 - 直接人件費(ソフトウェア開発のみ)
- ※上記は一例です。

【申込期間】 平成30年4月16日(月)～
平成30年5月31日(木)

【申込方法】 交付申請書に必要書類を添えて文化観光産業部産業振興課(西新宿6-8-2 BIZ新宿4階)までお持ちください。
 ※「応募要項」と「交付申請書」は4月15日(日)より産業振興課の窓口または新宿区のホームページから入手できます。

【問合せ先】 文化観光産業部 産業振興課 電話03(3344)0701

ビジネスアシスト新宿

平成30年度から社会保険労務士の派遣を開始します!

さまざまな経営課題をお持ちの事業所や商店等へ、経営の専門家を無料であなたの事業所へ派遣します。平成30年度からは、従来の中小企業診断士派遣に加えて社会保険労務士の派遣を行います。ぜひご活用ください。

【対象者】

新宿区内の中小企業者(全業種が対象)

【相談事例】

- 売上を伸ばすために効果的な商品レイアウト方法を教えてほしい
- 海外展開や販路拡大がうまくいかない
- 新規顧客を増やすため、直接店舗をみながらアドバイスしてほしい
- 就業規則の作成・変更はどのようにすればいいの?
- 労働・社会保険の手続きがわからない

【申込方法】

所定の利用申請書に必要事項を記入のうえ、文化観光産業部産業振興課(西新宿6-8-2 BIZ新宿4階)までお持ちください。
 ※利用申請書は産業振興課の窓口または新宿区のホームページから入手できます。
 ※専門家の情報は新宿区のホームページにて確認できます。
 ※実務を伴う申請に必要な書類の作成や内部調整等の費用は、別途ご負担いただくことがあります。



【問合せ先】 文化観光産業部 産業振興課 電話03(3344)0701

中小企業展示会等出展支援補助金

平成30年度から「補助金額・補助対象経費」を拡大します!

販路拡大のため、初めて参加する展示会・見本市等に出展する経費の一部を補助します。

【対象】 新宿区内の中小企業者(全業種が対象)

【補助金額】 国内で開催される展示会等 1件15万円まで(補助対象経費の2/3以内)
 海外で開催される展示会等 1件20万円まで(補助対象経費の2/3以内)

【補助対象経費】 出展小間料及び小間装飾費

【申込期間】 平成30年4月2日(月)～平成30年9月28日(金) ただし、前期予算額に達し次第受付を終了します。

【申込方法】 交付申請書に必要書類を添えて文化観光産業部産業振興課(西新宿6-8-2 BIZ新宿4階)までお持ちください。
 ※「応募要項」と「交付申請書」は3月25日(日)より産業振興課の窓口または新宿区のホームページから入手できます。

【問合せ先】 文化観光産業部 産業振興課 電話03(3344)0701

新宿区産業振興プランを策定しました

社会経済状況の変化や区内企業・商店会等の現状・ニーズを踏まえ、これからの10年間の産業振興の基本目標や施策の方向性を明らかにするとともに、産業施策を効果的かつ効率的に実施することを目的とし、「新宿区産業振興基本条例」に基づいた産業振興計画である「新宿区産業振興プラン」を策定しました。

【基本目標】

革新と創造に取り組む企業の集積と持続的に発展する産業システムの形成

【基本目標の実現に向けた産業振興の視点】

- 視点1 事業革新と新たな価値創造の促進
- 視点2 来街者による賑わいの創出
- 視点3 地域に根ざす産業の振興と企業支援

【施策の方向】

- 方向1 価値創造に向けた積極的な事業活動の推進
- 方向2 経営基盤の強化支援
- 方向3 発展的な事業承継の促進
- 方向4 創業へのチャレンジ支援
- 方向5 ICTを活用した事業展開支援
- 方向6 来街者の増加を好機とした事業展開支援
- 方向7 商店街の魅力アップ支援



【問合せ先】文化観光産業部 産業振興課 電話03(3344)0701

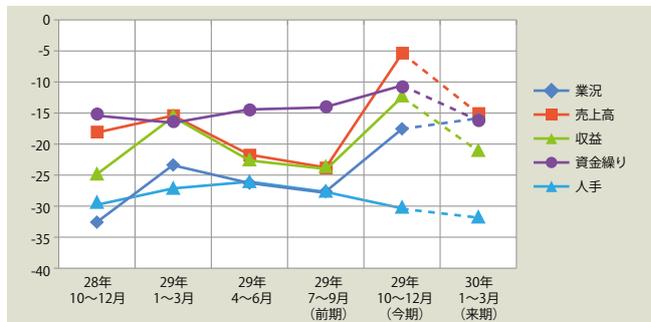
平成29年
10月～12月期

新宿区中小企業の景況

新宿区では区内中小企業に対する「景況調査」を年4回実施しています

1. 調査時期 平成29年12月中旬
2. 調査方法 郵送アンケート調査
3. 調査対象業種 製造業(42件)、印刷・同関連業(39件)、染色業(17件)、建設業(41件)、情報通信業(38件)、卸売業(33件)、小売業(59件)、飲食・宿泊業(72件)、不動産業(41件)、サービス業(75件)
※カッコ内は有効回答数
4. 調査機関 (株)東京商工リサーチ

●項目別DIの推移(全体)



業況：経済全体の景気状態ではなく、個々の企業ないし産業の景気状況。
DI(ディーアイ)：Diffusion Index(ディフュージョン インデックス)の略で、増加と答えた企業の割合から、減少と答えた企業の割合を差引いた数値のこと。DI値がマイナスの場合、業況・売上額・収益・資金繰りは不調傾向を、人手は不足傾向を示す。

●10月～12月期の特徴

業況DI(「良い」企業割合-「悪い」企業割合)は-17.6と、前期(平成29年7月～9月)の-27.8から大きく改善した。来期(平成30年1月～3月)の予想は-16.0で依然水面下ながらやや改善すると見込まれている。

●業種別調査結果(10月～12月期)

製造業	印刷・同関連業	染色業	建設業	情報通信業
☁️	☔️	☔️	☀️	☔️
卸売業	小売業	飲食・宿泊業	不動産業	サービス業
☔️	☔️	☁️	☁️	☔️

景況調査の読み方



景況調査の詳細は、新宿区ホームページでご覧いただけます。

これまで年4回発行してきた「新宿ビスタウンニュース」ですが次号より年2回の発行となります。

【新宿ビスタウンニュース No.40】

発行 新宿区文化観光産業部産業振興課 〒160-0023 新宿区西新宿6-8-2 区立産業会館(BIZ新宿) 電話 03(3344)0701
「新宿ビスタウンニュース」は再生紙を使用しています。